

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 輝HIKARIさいたま

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			基準を満たしております。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			基準を満たしております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		主に、知的・発達障害者のご利用となっており、バリアフリーを基にした設備となっていないため
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			法人全体の管理者・児発管会議を月に1回設けており、事業所会議も月に1度行っております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			定期的にアンケートを実施しております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開予定です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者からの外部評価は受けておりません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			法人で毎年、有識者を講師とした職員研修などを行っております。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人で統一化しております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			施設スタッフの意見を取り入れ行っております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			施設会議、昼礼、終礼等の時間を取り、意見交換を行いながら改善しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			毎日のサービスでテーマを決めて支援しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			主に昼礼で確認し、不明時、終礼時など随時確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日終礼を行い、記録を取り情報共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日の終礼時に利用者全員の状況について状況を確認しながら検証・改善につなげています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			複数の職員で過去の記録を確認しながら決定しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			行っています。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		今年1年実施していません。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			毎月のお知らせ、連絡帳等を確認しながら漏れの内容に行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在対象のご利用者様はおりませんが、必要に応じて対応いたします。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	児童発達支援事業所の他、必要に応じて保育園、幼稚園での情報を親御様よりいただくこともございます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	該当児童生徒が現在利用していません。今後該当児童生徒がいた場合情報提供していく予定です。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	地域の児童発達支援センターと連携し、助言を受けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	児童館へ行くことはありますが、障害のないお子さんとの交流はありません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	現在参加しておりません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			行っています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	行っておりません。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があった場合は、専門機関の案内を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後も保護者同士の連携は今のところ考えておりません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか			○	苦情があった場合は対応する体制は整っていますが、この1年はありませんでした。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			季報を発行しております。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			鍵のかかるキャビネットに情報を保存しております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			内容によってはできるだけお会いして意思確認をしております。難しい場合は電話、メール、連絡帳で確認します。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	個人情報、安全面等の観点から現在は行っていません。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	マニュアルは策定しておりますが、説明が不十分なところがありますので今後、配布、説明するなど、改善していきたいと思っております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		避難場所までの避難訓練や防災センターなどで訓練を行っております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		年に1度埼玉県研修に職員を参加させ、事業所内でも研修を行っております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	身体拘束については契約時に説明、確認しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	指示書はほとんどありませんが、保護者への聞き取りを中心に、対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		共有しています。